

第1弾

2018年度 第3回 アフリカ学習

# 開校 50 周年記念事業

## 「ようこそ先輩！」特別授業



先日、トランペッターとしてご活躍される田尻大喜さんをお迎えし、「ようこそ先輩！」特別授業を行いました。田尻さんは、熊本地震復興支援ソング「Yell～君と明日へと」を作曲されるなど、作曲家としても精力的に活動されている方です。

田尻さんは、音楽教師として本校にお勤めになったお父様とともに、小学校6年生～中学校2年生まで本校に在籍されました。在籍当時から治安があまりよくなかったナイロビで、「外遊びに変わる家の中でできる遊びを…」というご両親の思いからトランペットを始めたそうです。きっと、その当時から相当な努力を積み重ねたのでしょう。なんと、帰国前には、東アフリカ国際音楽コンクールで入賞。将来、プロの音楽家として活動することを夢見るまでに上達したそうです。



さて、「ようこそ先輩！」特別授業の当日の様子を少し…。田尻さんは、ナイロビや本校での思い出を織り交ぜながら、ご自身で作曲されたオリジナル曲をエネルギッシュに演奏してくださいました。終盤には、子どもたちがランダムに選んだ「ソ・ド・ラ」の音を使った即興での演奏、子どもたちも演奏に混ぜていただきながら「情熱大陸」のエンディングテーマ「Etupirka」（葉加瀬太郎さん作曲）の演奏、ロック調のアレンジを加えた校歌熱唱…と、子どもたちをうまく巻き込んでいただきながら、会場が一体となる「音を楽しむ」機会を与えてくださいました。心が躍るようなステキな生演奏に、子どもたちはすっかり田尻さんの大ファンになってしまいました。中には「僕、ぜったいトランペット買ってもらうんだ～！」なんて言い出す子もいたほどです。



この特別授業の中で、田尻さんは、音楽を続ける理由を「演奏で人を笑顔にしたい」と話されていました。音楽を通して社会に貢献されている田尻さんのように、広く社会のためになるような仕事に就く人が、本校の在校生の中からもたくさん出て欲しいと願っています。開校50周年記念「ようこそ先輩！」

特別授業は、本校の保護者のみなさまだけでなく、日本人会のみなさまにもご参加いただけます。次回もお楽しみに！

(開校 50 周年実行委員会事務局 加藤 英嗣)